確認申請書 (2021)

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1 -①を用いること。

学校名	大阪ウェディングアンドブライダル専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

1.「実務経験のある教員等による授業科目」の数

フでわれ上めて	がの教具寺による技术作員」	12 20			
課程名	学科名	を間・調には、現場では、適用では、場合は、場合は、場合は、場合は、場合は、場合は、場合は、場合は、場合は、場合	実の員る目数業経るに業単は授るに業単は数	省令で基準 単位数 時	配置困難
文化教養	ウェディングプランナー科 (2 年制)	夜 · 通信	95 単位	6 単位	
専門課程	ブライダルヘアメイクアンド ドレス科(2 年制)	夜 · 通信	93 単位	6 単位	
(備考)					

2.「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

「実務経験のある教員等による授業科目一覧表」を職員室に設置し、広く一般に公開。 要望に応じて配布。

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校 法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いる こと。

学校名	大阪ウェディングアンドブライダル専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

1. 理事(役員)名簿の公表方法

 $\underline{\texttt{https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/yakuinmeibo.pdf}}$

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	弁護士事務所経営 (S63.4~)	2007. 4. 1 ~ 2024. 3. 31	法務
非常勤	会計士・税理士事務所 経営 (S58.1~)	1991. 10. 8 ~ 2024. 3. 31	財務
(備考)			

様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	大阪ウェディングアンドブライダル専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法 や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。

(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)

法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

原則として法人統一の様式を使用し、客観的に分かりやすい「授業計画」「到達目標」 「成績評価基準」を作成・公表している。

公表はインターネットによる他、授業内で当該生徒へ説明する。また、習熟度等に応じて授業計画が変更される場合は、都度説明を行うものとする。(公表の時期は毎年度4月を目途とする)

授業計画書の公表方法

https://www.sanko.ac.jp/osakabridal/pdf/school_information.pdf

2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を 総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は1とする。

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 授業科目の成績評価は、試験・レポート・履修状況等を総合的に勘案して行い、各科 目ごとの基準についてはシラバスに示す。

また、全履修科目の評定(5点法で示されたもの)の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回(期末ごとに)一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

客観的な指標の 算出方法の公表方法 https://www.sanko.ac.jp/osakabridal/pdf/school information.pdf

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。

なお、卒業を認める者については課程において設定した目指すべき人材像を満たすことを求める。

卒業の認定に関する 方針の公表方法 https://www.sanko.ac.jp/osakabridal/pdf/school_information.pdf

様式第2号の4-②【4)財務・経営情報の公表(専門学校)】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4 -①を用いること。

学校名	大阪ウェディングアンドブライダル専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

1. 財務諸表等

7.4 324 H L C C	
財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
収支計算書又は損益計算書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
財産目録	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
監事による監査報告(書)	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分)野	課程名 学		科名			専門士		高度	専門士
文化・教養		文化教養	ウェ	ウェディング						
又化	初後	専門課程	プラ	ンナー科						
修業	昼夜	全課程の修	了に必要な総		開設	として	ている授業	業の種	種類	
年限	生仪	授業時数又に	は総単位数	講義	演	習	実習	実際	験	実技
			4)	47	6		0	0	
				単位	i i	单位	単位	单	单位	単位
2年	昼間		62 単位						102	2 単位
生徒総定員数 生徒実員 うち留学生数		三数 専任教員数 兼任教員数 約		総	教員数					
296人 293人 0		人	12	人	3	80 人		42 人		

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。 作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、 2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

成績評価の基準・方法

(概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を 総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は1とする。

卒業・進級の認定基準

(概要)

本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。

<目指すべき人材像>

結婚式のプロとして、恋愛、婚約、結婚式成約、結婚式準備、結婚式当日などのサポートを通し、幸せな家庭を築いてもらう為のサービス(現場力、おもてなし力)が 提供できる人材

【現場力】

- ・接客力のある人材
- ・即戦力となる人材
- ・成約力のある人材
- ・専門知識や技術を身につけた人材

【おもてなし力】

- ・人の幸せを自分の幸せ以上に捉えることができる人材
- ・ 自ら考え動ける人材
- ・ストレス耐性が強く、タフな人材

学修支援等

(概要)

クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)

		就職者数	
卒業者数	進学者数	(自営業を含む。)	その他
121 人	4 人	75 人	42 人
(100%)	(3.3%)	(62.0%)	(34.7%)

(主な就職、業界等)

ウェディング業界・ウェディングプランナー他

(就職指導内容)

就職実習対策の授業内で履歴書や面接指導を行う。またクラス担任と地域別就職担当が 連携し学生をサポートしている。

(主な学修成果(資格・検定等))

ブライダルコーディネート技能検定・サービス接遇検定3級

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
275 人	15 人	5.5%

(中途退学の主な理由)

学校生活不適応、病気・けがなど

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任による定期的な面談の実施、スクールカウンセラーとの面談、保護者との連携

分)野	課程名	課程名		Ż		専門士	-	高度専門	
文化・教養		文化教養	ブライタ	ブライダルヘアメイク						
又化	初後	専門課程	アン	アンドドレス科			0			
修業	昼夜	全課程の修	了に必要な総			開設し	ている授	業の	種類	
年限	生仪	授業時数又に	は総単位数	講	義	演習	実習	実	験	実技
					29	48	3 6		0	10
				肖	単位	単位	単位		単位	単位
2年	昼間		62 単位						93	単位
生徒総定員数 生徒実員 うち留学生数		数 専任教員数 兼任教員		(員数	総	教員数				
	296 人	202 人	0	人	人 12人			30 人		42 人

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。 作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、 2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

成績評価の基準・方法

(概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を 総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は1とする。

卒業・進級の認定基準

(概要)

本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。

<目指すべき人材像>

結婚式のプロとして、恋愛、婚約、結婚式成約、結婚式準備、結婚式当日などのサポートを通し、幸せな家庭を築いてもらう為のサービス(現場力、おもてなし力)が 提供できる人材

【現場力】

- ・接客力のある人材
- ・即戦力となる人材
- ・成約力のある人材
- ・専門知識や技術を身につけた人材

【おもてなし力】

- ・人の幸せを自分の幸せ以上に捉えることができる人材
- ・自ら考え動ける人材
- ・ストレス耐性が強く、タフな人材

学修支援等

(概要)

クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)

卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
79 人	20 人	43 人	16 人
(100%)	(25.3%)	(54.4%)	(20.3%)

(主な就職、業界等)

ブライダルヘアメイクアーティスト他

(就職指導内容)

就職実習対策の授業内で履歴書や面接指導を行う。またクラス担任と地域別就職担当が 連携し学生をサポートしている。

(主な学修成果(資格・検定等))

トータルメイクアップ検定ベーシック・サービス接遇検定3級

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
199 人	15 人	7.5%

(中途退学の主な理由)

目的喪失・進路変更・精神的疾患・経済的理由

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任による定期的な面談の実施、スクールカウンセラーとの面談、保護者との連携

②学校単位の情報

a)「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
ウェディングプランナー科 (2 年制)	100,000円	720,000円	420,000 円~	その他項目: 施設設備費及び 教材実習費
ブライダルヘアメイク アンドドレス科(2 年制)	100,000円	720,000円	590,000 円~	
修学支援(任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/pdf/kankeisyahyouka_osaka.pdf

学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制)

学校関係者として、関連分野の業界関係者及び卒業生、地域に根差した関連企業と共に、学校関係者評価委員会を設置して、教育目標や教育について評価し、その評価結果を次年度の教育活動および学校運営の改善の参考とする。

学校関係者評価は、「専修学校における学校評価のガイドライン」の評価項目を使用して実施した自己点検・自己評価の結果を基に「実施することを基本方針とする。また評価結果は学校のホームページで公表し、委員会で得られた意見についてはすみやかに集約し、各業務担当者にフィードバックすることで、学校運営の改善に生かすものとする。

学校関係者評価の委員

所属	任期	種別
飛鳥未来高等学校大阪キャンパス キャンパス長	2020. 4. 1 ~ 2022. 3. 31 (任期更新)	教育機関
株式会社オータニコーポレーション 常務取締役大阪事業部長	2020. 4. 1 ~ 2022. 3. 31 (任期更新)	企業等委員
サロンドナチュール 代表	2020. 4. 1 ~ 2022. 3. 31 (任期更新)	企業等委員
JOB SHOP 株式会社 ジェネラルマネージャー	2020. 4. 1 ~ 2021. 3. 31 (任期終了)	企業等委員
ベルクラシック空港 ウェディングプランナー	2020. 4. 1 ~ 2021. 3. 31 (任期終了)	企業等委員
2018 年度卒業生	2020. 4. 1 ~ 2021. 3. 31 (任期終了)	卒業生
JOB SHOP 株式会社 代表取締役	2021. 4. 1~2022. 3. 31 (新規就任)	企業等委員
2020 年度卒業生	2021. 4. 1~2022. 3. 31 (新規就任)	卒業生

学校関係者評価結果の公表方法

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/pdf/kankeisyahyouka_osaka.pdf

第三者による学校評価 (任意記載事項)

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/

(別紙)

- ※この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。
- ※以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「一」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校名	大阪ウェディングアンドブライダル専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
l .	対象者 (家計急変 よる者を除く)	99 人	91 人	99 人
内	第I区分	55 人	58 人	
	第Ⅱ区分	24 人	26 人	
訳	第Ⅲ区分	20 人	-人	
	注計急変による受対象者(年間)			-人
,	合計 (年間)			100 人
(備	[考)			

- ※本表において、第Ⅰ区分、第Ⅲ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令(令和元年政令第49号)第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。
- ※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。
- 2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数
- (1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等	限り、認定専攻科 専門学校(認定専 び専門学校(修業	「限が2年のものに トを含む。)、高等 「攻科を含む。)及 は年限が2年以下の 限る。)
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了 できないことが確定	人	0人	0人
修得単位数が標準単位数 の5割以下 (単位制によらない専門学校に あっては、履修科目の単位時間 数が標準時間数の5割以下)	人	0人	0人
出席率が5割以下その他 学修意欲が著しく低い状況	人	0 人	0人
「警告」の区分に 連続して該当	人	0人	0人
計	人	0 人	0人
(備考)			

[※]備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、 当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得な い事由があると認められず、遡って認定の効力を失った者の数

<u> </u>		`~	1 HB / C - //3/ 3 C /	· 10 II	- 291
右	び外の大学等	含む。)	(12)14 14	認定専攻和	艮り、認定専攻科を 科を含む。)及び専 ものに限る。)
年間	人	前半期	0 人	後半期	0人

(3) 退学又は停学(期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。) の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	0人
3月以上の停学	0人
年間計	0人

(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学(3月未満の期間のものに限る。)又は訓告の処分を受けたことにより 認定の効力の停止を受けた者の数

0人
0 人
0人

[※]備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学(修業年限が2年のもに限り、認定専攻科を含む。) 高等専門学校(認定専攻科を含む。) む。)及び専門学校(修業年限 2年以下のものに限る。)		
	年間	前半期	後半期	
修得単位数が標準単位数 の6割以下 (単位制によらない専門学校に あっては、履修科目の単位時間 数が標準時間数の6割以下)	人	0人	-人	
GPA等が下位4分の1	人	0 人	-人	
出席率が8割以下その他 学修意欲が低い状況	人	-人	0 人	
計	人	-人	-人	

(備考)

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

確認申請書 (2020)

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1 -①を用いること。

学校名	大阪ウェディングアンドブライダル専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

1.「実務経験のある教員等による授業科目」の数

	100 4 1 - 01 0 100)	<u> </u>	V 7 9X		
課程名	学科名	夜間・通信の場合	実務経験のある教員等による授業科目の 単位数又は授 業時数	省令で定める 基準単位数又 は授業時数	超置困難
立业教美	ウェディング プランナー科	夜 ・ 通信	88 単位	6 単位	
文化教養 専門課程	ブライダルヘア メイク アンドドレス科	夜 · 通信	81 単位	6 単位	
(備考)					

2.「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

「実務経験のある教員等による授業科目一覧表」を職員室に設置し、広く一般に公開。 要望に応じて配布。

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名			
(困難である理由)			

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校 法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いる こと。

学校名	大阪ウェディングアンドブライダル専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

1. 理事(役員)名簿の公表方法

https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/yakuinmeibo.pdf

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	弁護士	R2. 4. 1 ~ R6. 3. 31	法務
非常勤	公認会計士	R2. 4. 1 ~ R6. 3. 31	財務
非常勤	弁護士	H29. 6. 1 ~ R3. 5. 31	法務
(備考)			

様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	大阪ウェディングアンドブライダル専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法 や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。

(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)

法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

原則として法人統一の様式を使用し、客観的に分かりやすい「授業計画」「到達目標」「成績評価基準」を作成・公表している。

公表はインターネットによる他、授業内で当該生徒へ説明する。また、習 熟度等に応じて授業計画が変更される場合は、都度説明を行うものとする。 (公表の時期は毎年度4月を目途とする)

授業計画書の公表方法

https://www.sanko.ac.jp/osakabridal/pdf/school information.pdf

2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、 学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定して いること。

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修 状況等)を総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては 不良科目とみなし、成績評価は1とする。 3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとと もに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

全履修科目の評定(5 点法で示されたもの)の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回(期末ごとに)一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

客観的な指標の 算出方法の公表方法 https://www.sanko.ac.jp/osakabridal/pdf/school_information.pdf

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。

なお、卒業を認める者については課程において設定した目指すべき人材育 成像を満たすことを求める。

卒業の認定に関する 方針の公表方法 https://www.sanko.ac.jp/osakabridal/pdf/school_information.pdf

様式第2号の4-②【4)財務・経営情報の公表(専門学校)】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4 -①を用いること。

学校名	大阪ウェディングアンドブライダル専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
収支計算書又は損益計算 書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
財産目録	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
監事による監査報告(書)	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分	·野	課程名	学	学科名			専門士		高度専門士			
文化・	教養	文化教養専 課程		ウェディングプラン ナー科			0					
修業	昼夜	全課程の修	了に必要な総		開記	見し、	ている授	業の種	種類			
年限	生权	授業時数又	は総単位数	講義	演	習	国 実習		験	実技		
				48 単位	五 46 単	单位	8 単位	0 肖	单位	0 単位		
2年	昼間		62 単位						10)2 単位		
生徒総	定員数	生徒実員	うち留学生	数 専任教員		数		数	兼任教	員数	糸	総教員数
	296 人	275 人	0 .	人	11	人	1	4人		25 人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。 作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、 2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

成績評価の基準・方法

(概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を 総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は1とする。

卒業・進級の認定基準

(概要)

本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。

<目指すべき人材像>

結婚式のプロとして、恋愛、婚約、結婚式成約、結婚式準備、結婚式当日などのサポートを通し、幸せな家庭を築いてもらう為のサービス(現場力、おもてなし力)が 提供できる人材

【現場力】

- ・接客力のある人材
- ・即戦力となる人材
- ・成約力のある人材
- ・専門知識や技術を身につけた人材

【おもてなし力】

- ・人の幸せを自分の幸せ以上に捉えることができる人材
- ・自ら考え動ける人材
- ・ストレス耐性が強く、タフな人材

学修支援等

(概要)

クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)

卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他	
121 人	3 人	111 人	7 人	
(100%)	(2.5%)	(91.7%)	(5.8%)	

(主な就職、業界等)

ウェディング業界・ウェディングプランナー他

(就職指導内容)

就職実習対策の授業内で履歴書や面接指導を行う。またクラス担任と地域別就職担当が 連携し学生をサポートしている。

(主な学修成果(資格・検定等))

ブライダルコーディネート技能検定・サービス接遇検定 3 級

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の	中退率
	数	
273 人	26 人	9.5%

(中途退学の主な理由)

経済的理由・進路変更・目的喪失・精神的疾患他

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任による定期的な面談の実施、スクールカウンセラーとの面談、保護者との連携

分	·野	課程名	課程名		学科名		専門士		高度専門士	
		ブライダルヘアメイク アンドドレス科			\circ					
修業	昼夜	全課程の修了に必要な総		要な総開設している授業の種類						
年限	生权	授業時数又は総単位数		講義	演習	田区	実習	実	験	実技
				35 単位	7. 44 単	位	6 単位	<u>í</u> 0	単位	10 単位
2年	昼間	62 単位							Ć	95 単位
生徒総	定員数	生徒実員	うち留学生	数 専	任教員	数	兼任教	員数	糸	総教員数
	296 人	199 人	0.	人	11.	人	1	4人		25 人

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。 作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、 2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

成績評価の基準・方法

(概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を 総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は1とする。

卒業・進級の認定基準

(概要)

本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認 定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。

<目指すべき人材像>

結婚式のプロとして、恋愛、婚約、結婚式成約、結婚式準備、結婚式当日などのサポートを通し、幸せな家庭を築いてもらう為のサービス(現場力、おもてなし力)が 提供できる人材

【現場力】

- ・接客力のある人材
- ・即戦力となる人材
- ・成約力のある人材
- ・専門知識や技術を身につけた人材

【おもてなし力】

- ・人の幸せを自分の幸せ以上に捉えることができる人材
- ・自ら考え動ける人材
- ・ストレス耐性が強く、タフな人材

学修支援等

(概要)

クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)

卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他	
90 人	10 人	67 人	13 人	
(100%)	(11.1%)	(74.4%)	(14.4%)	

(主な就職、業界等)

ブライダルヘアメイクアーティスト他

(就職指導内容)

就職実習対策の授業内で履歴書や面接指導を行う。またクラス担任と地域別就職担当が 連携し学生をサポートしている。

(主な学修成果(資格・検定等))

トータルメイクアップ検定ベーシック・サービス接遇検定3級

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状			
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の 数	中退率	
186 人	13 人	7.0%	

(中途退学の主な理由)

目的喪失・進路変更・精神的疾患・経済的理由

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任による定期的な面談の実施、スクールカウンセラーとの面談、保護者との連携

②学校単位の情報

a)「生徒納付金」等

7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7				
学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意記載事項)
ウェディング プランナー科	100,000円	720,000円	420, 000 円~ 500, 000 円	その他項目: 施設設備費及び 教材実習費
ブライダルヘアメイク アンドドレス科	100,000円	720,000円	590, 000 円~ 620, 000 円	その他項目: 施設設備費及び 教材実習費
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/pdf/kankeisyahyouka osaka.pdf

学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制)

学校関係者として、関連分野の業界関係者及び卒業生、地域に根差した関連企業と共に、学校関係者評価委員会を設置して、教育目標や教育について評価し、その評価結果を次年度の教育活動および学校運営の改善の参考とする。

学校関係者評価は、「専修学校における学校評価のガイドライン」の評価項目を使用して実施した自己点検・自己評価の結果を基に「実施することを基本方針とする。また評価結果は学校のホームページで公表し、委員会で得られた意見についてはすみやかに集約し、各業務担当者にフィードバックすることで、学校運営の改善に生かすものとする。

学校関係者評価の委員

于区内的'百百 画少女只		
所属	任期	種別
学校法人三幸学園	2019年4月1日より	教育機関
飛鳥未来高等学校奈良本校	2020年3月31日まで	教 月 饿 関
株式会社アルカンシエル	2019年4月1日より	企業等委員
アルカンシエル luxe mariage 大阪	2020年3月31日まで	1
株式会社アルカンシエル	2019年4月1日より	卒業生
アルカンシエル luxe mariage 大阪	2020年3月31日まで	华 耒生
株式会社レッジーナミラ	2019年4月1日より	企業等委員
営業本部	2020年3月31日まで	企 未 守安貝
 株式会社レッジーナミラ	2019年4月1日より	卒業生
林八云位レッシーアミア	2020年3月31日まで	平 末 生
株式会社オータニコーポレーション	2019年4月1日より	企業等委員
モンレーブコスチュームサロン大阪	2020年3月31日まで	正未守安貝
株式会社オータニコーポレーション	2019年4月1日より	卒業生
モンレーブコスチュームサロン大阪	2020年3月31日まで	一个未 生

学校関係者評価結果の公表方法

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/pdf/kankeisyahyouka_osaka.pdf

第三者による学校評価(任意記載事項)

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

確認申請書 (2019)

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1 -①を用いること。

学校名	大阪ウェディングアンドブライダル専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

1.「実務経験のある教員等による授業科目」の数

<u> </u>					
		夜間・	実務経験のある	省令で定め	配
課程名	24 TV F7	通信	教員等による授	る基準単位	置
保住石	学科名	制の	業科目の単位数	数又は授業	困
		場合	又は授業時数	時数	難
	ウェディング	夜 •	128 単位	6 単位	
文化教養	プランナー科	通信	120 毕业	0 串位	
専門課程	ブライダルヘアメイク	夜 •	116 単位	6 単位	
	アンドドレス科	通信	110 年位	0 单位	

(備考)各学科、学年進行で教育課程の変更途上であるため、1年生は、新課程、2年生は旧課程にて計上している

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

「実務経験のある教員等による授業科目一覧表」を職員室に設置し、広く一般に公開。 要望に応じて配布。

3. 要件を満たすことが困難である学科

XII CINIC / CCM EME (S) C 1 II
学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校 法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いる こと。

学校名	大阪ウェディングアンドブライダル専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

1. 理事(役員)名簿の公表方法

https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	弁護士	H28. 4. 1∼R2. 3. 31	法務
非常勤	公認会計士	H29. 4. 1∼R2. 3. 31	財務
非常勤	弁護士	H29. 6. 1∼R3. 5. 31	法務
(備考)			

様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	大阪ウェディングアンドブライダル専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。

(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)

法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2 月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

原則として法人統一の様式を使用し、客観的に分かりやすい「授業計画」「到達目標」「成績評価基準」を作成・公表している。

公表はインターネットによる他、授業内で当該生徒へ説明する。また、習熟度等に応じて授業計画が変更される場合は、都度説明を行うものとする。(公表の時期は毎年度4月を目途とする)

授業計画書の公表方法		
学科	学年	URL
ウェディングプランナー科	1年	https://www.sanko.ac.jp/osaka- bridal/pdf/planner 01 osaka.pdf
	2年	https://www.sanko.ac.jp/osaka- bridal/pdf/planner 02 osaka.pdf
ブライダルヘアメイクアン	1年	https://www.sanko.ac.jp/osaka- bridal/pdf/coordinator 01 osaka.pdf
ドドレス科	2年	1年 https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/pdf/planner 01 osaka.pdf 2年 https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/pdf/planner 02 osaka.pdf 1年 https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/pdf/coordinator 01 osaka.pdf https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/pdf/coordinator 01 osaka.pdf

2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状 況等)を総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不 良科目とみなし、成績評価は1とする。 3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

全履修科目の評定 (5 点法で示されたもの) の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に 2 回 (期末ごとに) 一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

客観的な指標の 算出方法の公表方法 https://www.sanko.ac.jp/osakabridal/pdf/school_information.pdf

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。なお、卒業を認める者については課程において設定した目指すべき人材育成像を満たすことを求める。

卒業の認定に関する <u>https://www.sanko.ac.jp/osaka-</u> 方針の公表方法 <u>bridal/pdf/school_information.pdf</u>

様式第2号の4-②【4)財務・経営情報の公表(専門学校)】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4 -①を用いること。

学校名	大阪ウェディングアンドブライダル専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
収支計算書又は損益計算書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
財産目録	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
監事による監査報告(書)	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

1 1 1 1 1	- 111 I IV									
分	野	課程名		学科名				専門士		高度専門士
文化・	・教養	文化教養専門	文化教養専門課程 ウェディングプランナー科			ナー科	\bigcirc			
修業	業 全課程の修了に必要な総授 開設している授			ている授業	業の種類	į				
年限	昼夜	業時数又は総単位数		講義		演習	実習	実験		実技
				48 単位	立	46 単位	8 単位	0 単位	<u>\f</u>	0 単位
2年	昼間							10)2 単位	
生徒絲	於定員数	生徒実員うち留望		学生数	生数 専任教員数 兼任		兼任	:教員数		総教員数
					·					
296 人 273 人		0人		21 /	\	19 人		40 人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

成績評価の基準・方法

(概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を 総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は1とする。

卒業・進級の認定基準

(概要)

本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。

<目指すべき人材像>

結婚式のプロとして、恋愛、婚約、結婚式成約、結婚式準備、結婚式当日などのサポートを通し、幸せな家庭を築いてもらう為のサービス(現場力、おもてなし力)が 提供できる人材

【現場力】

- ・接客力のある人材
- ・即戦力となる人材
- ・成約力のある人材
- ・専門知識や技術を身につけた人材

【おもてなし力】

- ・人の幸せを自分の幸せ以上に捉えることができる人材
- ・自ら考え動ける人材
- ・ストレス耐性が強く、タフな人材

学修支援等

(概要)

クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

卒業者数、	進学者数、	就職者数	(直近の年度の状況を記載)
-------	-------	------	---------------

卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他		
139 人	3 人	116 人	20 人		
(100%)	(2.2%)	(83.4%)	(14.4%)		

(主な就職、業界等)

ウェディング業界・ウェディングプランナー

(就職指導内容)

生徒一人につき、二名の教員がサポートにあたるダブルフォローアップシステムを実 施している。業界研究や個人面談で個人に合わせた就職指導を実施している。

(主な学修成果(資格・検定等))

ブライダルコーディネート技能検定

サービス接遇検定3級

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
279 人	13 人	4.7%

(中途退学の主な理由) 目標喪失・進路変更

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任・役職者との面談、校内カウンセリング、保護者との連携及び三者面談等

分野	野	課程名	学	科名				専門士	-	高度	専門士
文化・教養		文化教養 専門課程						\circ			_
修業	昼夜	全課程の修	了に必要な総			開設し	して	いる授業	どの種	類	
年限	鱼仪	授業時数又は	は総単位数	講	義	演習		実習	実	験	実技
				35]	単位	44 単位	立	10 単位	0 単	单位	10 単位
2年	昼間		62 単位							9	9 単位
生徒総	念定員数	生徒実員	うち留学生	数	専作	壬教員数	数	兼任教	員数	糸	総教員数
	296)	人 186 人		0人		21	人		19 人		40 人

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。

成績評価の基準・方法

(概要)

教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を 総合的に勘案し評価を行うものとする。

科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。

なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は1とする。

卒業・進級の認定基準

(概要)

本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。

<目指すべき人材像>

結婚式のプロとして、恋愛、婚約、結婚式成約、結婚式準備、結婚式当日などのサポートを通し、幸せな家庭を築いてもらう為のサービス(現場力、おもてなし力)が 提供できる人材

【現場力】

- ・接客力のある人材
- ・即戦力となる人材
- ・成約力のある人材
- ・専門知識や技術を身につけた人材

【おもてなし力】

- ・人の幸せを自分の幸せ以上に捉えることができる人材
- ・自ら考え動ける人材
- ・ストレス耐性が強く、タフな人材

学修支援等

(概要)

クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他		
85 人	13 人	66 人	6人		
(100%)	(15.3%)	(77. 6%)	(7.1%)		

(主な就職、業界等)

ブライダルヘアメイクアーティスト 他

(就職指導内容)

生徒一人につき、二名の教員がサポートにあたるダブルフォローアップシステムを実 施している。業界研究や個人面談で個人に合わせた就職指導を実施している。

(主な学修成果 (資格・検定等))

トータルメイクアップ検定ベーシック

サービス接遇検定3級

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
195 人	19 人	9.7%

(中途退学の主な理由)

目標喪失・進路変更

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任・役職者との面談、校内カウンセリング、保護者との連携及び三者面談等

②学校単位の情報

a)「生徒納付金」等

T (C) 1 1 TC 1				
学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
ウェディング プランナー科	100,000 円	720,000 円	370,000 円~570,000 円	
ブライダルヘアメイク アンドドレス科	100,000円	720,000 円	530,000 円~620,000 円	

修学支援(任意記載事項)

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/pdf/kankeisyahyouka_osaka.pdf

学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制)

学校関係者として、関連分野の業界関係者及び卒業生、地域に根差した関連企業と共に、学校関係者評価委員会を設置して、教育目標や教育について評価し、その評価結果を次年度の教育活動および学校運営の改善の参考とする。

学校関係者評価は、「専修学校における学校評価のガイドライン」の評価項目を使用して実施した自己点検・自己評価の結果を基に「実施することを基本方針とする。また評価結果は学校のホームページで公表し、委員会で得られた意見についてはすみやかに集約し、各業務担当者にフィードバックすることで、学校運営の改善に生かすものとする。

学校関係者評価の委員

1 区内小石山 画 2 女只		
所属	任期	種別
飛鳥未来高等学校 奈良本校	2019年4月1日から2020年3月31日	教育機関
株式会社アルカンシエル	2019年4月1日から2020年3月31日	業界団体
株式会社アルカンシエル	2019年4月1日から2020年3月31日	業界団体
株式会社レッジーナミラ	2019年4月1日から2020年3月31日	業界団体
株式会社レッジーナミラ	2019年4月1日から2020年3月31日	卒業生
株式会社オータニコーポレー ション	2019年4月1日から2020年3月31日	業界団体
株式会社オータニコーポレー ション	2019年4月1日から2020年3月31日	卒業生

学校関係者評価結果の公表方法

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/pdf/kankeisyahyouka_osaka.pdf

第三者による学校評価(任意記載事項)

c) <u>当該学校に係る情報</u>

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

https://www.sanko.ac.jp/osaka-bridal/